



2022 年度  
第 6 号

# 体育市民連帯 ニュースレター

1  
「暴行後 2000 万ウォン」  
を渡したチェ代表  
アイスホッケー協会長  
「認可拒否」



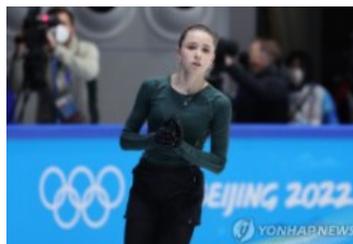
2  
スポーツ関係者 74%が  
スポーツ界の腐敗が  
深刻と認識  
... 申告しても無駄



3  
スポーツ倫理センター  
の未来



4  
バリエワに向けた  
“フィギュアの女王”  
金ヨナの一撃



5  
プロ選手は  
公人ではなく有名人だ...  
特恵にもならないが  
不利益にもならない



大韓民国スポーツの

根本的变化を

皆さんと共に

作って行きたいです

体育市民連帯と共に

していただけますか？



## 01 MHN スポーツ 2022.02.11

「暴行後 2000 万ウォン」を渡したチェ・ Cholwon 代表、  
アイスホッケー協会長「認可拒否」

’殴り代暴行’で物議をかもしたマイトアンドメイン(M&M)のチェ・ Cholwon 代表が大韓アイスホッケー協会会長の地位確認訴訟で事実上敗訴した。

10日、ソウル東部地裁民事13部(ソン・チャンホ部長判事)は、チェ代表が大韓体育会に提起した大韓アイスホッケー協会会長の地位確認請求を受け入れなかった。

チェ代表は2020年12月、大韓アイスホッケー協会の次期会長選挙で圧倒的な得票率で当選した。

しかし、彼は2010年にSK本社の前で1人デモをする50代の運輸労働者を呼んで暴行し、’殴り代’として2千万ウォンを渡したことが明らかになって’殴り代暴行’問題が起こった。該当容疑でチェ代表は翌年懲役1年6月に執行猶予3年を宣告された。

「殴り代暴行」問題で批判的世論が激しくなった状況で、大韓体育会は彼の「アイスホッケー協会長」の承認を拒否した。

体育会は「スポーツ人権改善に対する体育人の努力が続いていることを考慮して、体育会会員種目団体役員への徹底した倫理意識と高い道徳性、清廉さなど資格要件が重要視されなければならないため、当選者の過去の暴行事件は役員としての資質に対する欠格事由に該当すると判断した」と認可不可の背景を説明した。

これに反発してチェ代表は裁判所に会長の地位の確認を求める仮処分申請と本案訴訟を相次いで提起した。

しかし、裁判所は昨年5月、チェ代表側の仮処分申請を棄却したのに続き、同日の本案訴訟でも大韓体育会に軍配を挙げた。

この日、裁判部は大韓体育会がチェ代表の承認を拒否したのは適法だと判断した。訴訟費用はチェ代表が負担するように命じた。

一方、崔会長の認可を拒否した大韓体育会は大韓アイスホッケー協会に去る1月4日会長選挙を(再)実施することを要求した。

出典：<https://www.mhnse.com/news/articleView.html?idxno=95353>

## 02 聯合ニュース 2022.02.08

スポーツ関係者 74%がスポーツ界の腐敗が深刻と認識... 申告しても無駄



体育関係者の大多数が体育界の腐敗問題を深刻だと感じながらも、関連機関に問題を提起しても状況が大きく変わらないと考える傾向が強いことが分かった。

体育界の腐敗防止のためのスポーツ倫理センターが新設されるなど制度的装置はあるが申告と摘発が難しく、処罰も甘い水準にとどまり、実効性が低いという指摘が提起されている。

韓国刑事・法務政策研究院が8日に発表した報告書「スポーツ界の腐敗実態および関連制度改善研究」報告書で、研究陣は昨年9月から1ヶ月間、選手・指導者・審判・スポーツ行政家などスポーツ界従事者203人を対象にアンケート調査を行った。

調査の結果、回答者の74.4%は韓国のスポーツ界全般の腐敗が深刻だと認識していることが分かった。「深刻ではない」という回答は12.3%に止まった。

スポーツ団体と関連した腐敗行為の中では「決定権者個人の利益によるスポーツ団体運営」が51.7%で最も深刻な問題として挙げられた。

特定人物に対する採用特恵の提供など人事不正は18.7%、公金横領・手当不正受領など会計不正と体育団体長・役員選任関連の選挙不正はそれぞれ10.3%でその後に続いた。

スポーツ界の現場で起こる汚職行為の中では、選手・指導者不公正選抜の問題と選手・指導者または選手間のパワハラ問題がそれぞれ35.5%で最も深刻だと認識され、入試関連不正（10.8%）、不公正判定（9.9%）、八百長（3.9%）なども問題点として指摘された。

体育界内の不正腐敗を知っても、申告までは現実的制約があり、申告しても関連者処罰が十分に行われないう問題も提起された。

回答者のうち、腐敗行為と関連して申告した経験がある17人のうち、申告効果がなかったという回答は52.9%だった。そのうち、「全く効果がなかった」という回答は35.3%に達した。

研究陣は「遅々として進まない後続措置と2次被害によって申告者が申告の効果性を大きく感じていないものと解釈できる」と説明した。

通常、申告効果を落とす最も大きな要因としては、「明確な腐敗行為証拠確保が難しい」という回答が22.2%で、腐敗行為者の体育界人脈による組織的な事件処理妨害（17.2%）は2番目に高い回答率となった。回答者の12.8%は、「申告しても無駄で無力感を感じる」と答えた。

回答者の64.0%は、「腐敗行為の摘発がうまく行われていない」と答え、腐敗行為者の処罰が十分に行われていないと答えた人は61.1%だった。

体育界の腐敗防止のために設けられた制度的装置が依然として本来の役割を果たせていないという指摘も出た。

機関別に見ると、スポーツ倫理センターは回答者の半分に近い45.0%が「効果がない」と評価した。文化体育観光部スポーツ不正申告センターは38.4%、国家人権委員会スポーツ人権特別調査団は37.1%が「効果がない」と答えた。

研究陣は「スポーツ倫理センターはこれまでスポーツ界の制度的装置の問題点を改善するための機構として新設されたが、効果性については従来の仕組みより低い水準と認識される」とし「スポーツ倫理センターの機能と役割を強化し、より効率的なスポーツ不正防止機構にすべきだ」と強調した。

出典：<https://www.yna.co.kr/view/AKR20220207143200004?input=1195m>

### 03 法曹新聞 2022.02.14

#### スポーツ倫理センターの未来



スポーツ倫理センターは、2020年6月頃に発生した故崔スクヒョン鉄人3種選手の死亡事件をきっかけに、スポーツ界の人権侵害や不正をなくすため、2020年8月頃に設立された機関だ。国民体育振興法改正を通じて文化体育観光部傘下の独立法人として誕生し、文化体育観光部スポーツ不正申告センター、大韓体育会クリーンスポーツセンター、大韓障害者体育会体育人福祉センターに分けられていたスポーツ人権に対する業務の一元化を目的としている。ところが、スポーツ倫理センターは、その地位にふさわしい姿を見せたのか疑問に思う。最近、2022

年1月の労組ストのニュースまで聞こえてくるのは、累積していたセンター内部の対立が表出したのではないかという疑問を抱かざるを得ない。また、機関の本来の目的であるスポーツ界の不正や人権侵害の申告に対する調査業務や事後処理の手続きがうまく行われているかどうかなどだ。

機関の内部問題は詳しくはわからない。ただ、マスコミ記事や資料を見ると、人事および予算において不公正な事例があったという話が聞こえる。職員採用において不正があったとか職員の処遇があまりにも劣悪だとかいうことである。初代理事長も任期を満了することなく退き、2代目理事長が就任したが、内部の不満は簡単には静まらないようだ。一日も早く自分の位置を取り戻さなければならぬだろう。

スポーツ倫理センターの最も重要な業務であるスポーツ不正及び人権侵害に対する調査、事後措置であるが、その機能が円滑に進められるかは疑問だ。調査の進行後、自ら審議委員会の議決を経て却下、棄却することができ、懲戒要求の場合は文化体育観光部にそれに応じた措置をするよう要求することになる。ところが、その審議委員会は1ヵ月に1回開かれ、調査による書類審査程度に止まるため、果たして懲戒事案において当事者の陳述権や弁論権など自己防御権が十分に行使されたかは分かり難い。懲戒は、当事者にとって非常に重要な身分上の制約をもたらす手続きである。しかし、懲戒要求をする決定文を見ると、懲戒根拠条項と重懲戒または懲戒要求するという内容がすべてであるだけで、具体的な懲戒事由や当事者の基本的な主張さえともに整理されていない。この資料を受け取った体育団体は、当該団体のスポーツ公正委員会を開催し、懲戒決定を行う。この時、懲戒嫌疑者を出席させて説明を聞くが、すでに提出されているスポーツ倫理センターの決定文に寄属する可能性が高く、懲戒嫌疑者に対する懲戒が適正に行われるには力不足だ。そのため、スポーツ倫理センターの調査や審議手続きが重要だと思う。必要なら審議委員会をもっと頻繁に開催することも考えられる。そして、スポーツ倫理センターに対する予算と専門家の拡充が必要だ。

これ以上スポーツ界の不正や人権侵害によって非難されることがないことを望む。

出典：<http://news.koreanbar.or.kr/news/articleView.html?idxno=24278>

### 04 聯合ニュース 2022.02.14

#### ワリエワに向けた“フィギュアの女王”金ヨナの一撃...

「原則に例外はない」

「ドーピング規定に違反した選手は試合に出場できない」



「フィギュアの女王」金ヨナ（32）が自身のソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）に書き込んだ「当然の3つの文章」が1時間で5万人以上の「いいね」を得た。

金ヨナはあえて、誰を対象に投げた警告なのか明らかにしなかった。しかし、2022北京冬季五輪に少しでも関心のあるファンなら、金ヨナが書き込みをした理由が理解できる。

金ヨナは14日、SNSに英語で「ドーピング規定を違反した選手は競技に出場できない。この原則には例外があってはならない。「すべての選手の努力と夢は公平かつ大切にしなければならない (Athlete who violates doping cannot compete in the game. This principle must be observed without exception. All players' efforts and dreams are equally precious)」と書いた。

北京五輪で「ドーピング」で関心を集める選手はフィギュアスケート「新記録製造機」カミラ・ワリエワ（16・ロシア・オリンピック委員会）だ。

スポーツ仲裁裁判所（CAS）は14日、ドーピング違反の通報を受けたロシアの反ドーピング機関（RUSADA）がワリエワの懲戒を撤回したことと関連し、国際オリンピック委員会（IOC）、世界反ドーピング機関（WADA）、国際スケート連盟（ISU）が提起した異議申し立てを棄却した。

CASの決定を受け、ワリエワは15日、フィギュアショートプログラムに正常出場する。

北京五輪の最高スターといわれているワリエワは7日、ROCの同僚と一緒に出場したフィギュア団体戦の金メダルを手にした。



-しかしIOCが「8日に予定されているフィギュア団体戦の授賞式は法的問題で延期した」と発表し、ワリエワのドーピング違反事実が明らかになった。

昨年12月25日、ロシア・サンクトペテルブルクで開かれたロシア選手権大会で提出したワリエワの尿サンプルから禁止薬物成分のトリメタジジンが検出された。

ロシア国家代表選抜戦を兼ねた当時の大会でワリエワは総点283.48点の非公認世界記録で優勝した。

トリメタジジンは狭心症の治療剤で、血流量を増やして持久力増進に役立つ興奮剤としても使用できるため、WADAは2014年、これを禁止薬物に指定した。

紆余曲折の末、CASがワリエワの個人戦出場を認めたことで、彼女をめぐる議論はさらに大きくなった。サラ・ハッシュランド米五輪・パラリンピック委員長は「非常に残念だ」とし「スポーツの真実性を保護し、選手、コーチ、関係者たちが最も高い水準にする必要があるのはオリンピック全体共同体の集団責任だ」とし、ドーピング違反者の五輪出場を許容したCASの決定を非難した。

トラビス・タイガート米アンチ・ドーピング機構委員長も「ワリエワが五輪に出場できるのか、記録が失格処分されるのかは、ひたすら時間だけが教えてくれるだろう」とし「不幸にもロシアは五輪で6大会連続競争を奪い、きれいな選手と大衆の瞬間を盗んだ」と批判した。

さらに、世界が認めるフィギュアの女王、金ヨナさえCASの決定を批判するような書き込みを掲載した。

2010年バンクーバー五輪金メダリストの金ヨナは2014年ソチ大会では'判定論争'の末、アデリナ・ソトニコワ（ロシア）に金メダルを奪われた。

ソチで銀メダルを獲得した金ヨナは、当時の審判判定については何も言及せず、銀メダルに満足するというインタビューをした。

自分のメダルの色に関する審判の判定にも淡々としていた金ヨナが「ドーピング問題」には重いメッセージを投げかけた。

金ヨナの SNS を訪れたある外国のファンは、「女王の言葉」と強い支持を示した。

出典：<https://www.yna.co.kr/view/AKR20220214160400007?input=1195m>

## 05 スポーツ春秋 2022.02.09

### プロ選手は公人ではなく有名人だ... 特恵にもならないが不利益にもならない



2022年1月、プロバスケットボール三星サンダースのチョン・ギボムが飲酒運転で立件され、KBL（韓国プロバスケットボール連盟）から54試合（1シーズン）出場停止処分を受けた。「1年間出場停止」という球団自らの懲戒処分が追加で予定されていたチョン・ギボムは、突然引退を宣言した。

チョン・ギボムは釜山中央高時代、「天才ガード」として名声を博した。2016年ドラフト全体1ラウンド4位で三星に入団した前途有望な

選手だった。ところが、プロに入ってから、なかなか技量を開花できなかった。昨年、通常業務除隊後、名声を得ようと苦心したが飲酒事件が起こり、これもまた失敗に終わった。

筆者はチョン・ギボムの飲酒運転をかばうつもりは全くない。飲酒運転はそれ自体が他人の生命を脅かす重大犯罪だ。当時の状況がどうであれ、チョン・ギボムの飲酒運転は弁解の余地がなく、当然国が定めた法に従って処罰されなければならない。

これとは別に、筆者はこうした事件・事故があるたびに、特にプロスポーツ選手が一般人より過酷な制裁、すなわち2重・3重の制裁を受けるのではないかと考えている。

飲酒運転で免許停止処分を受けたからといって、職場で解雇される会社員はほとんどいないだろう。チョン・ギボムの場合、プロバスケットボール界から除名されたも同様だが、飲酒運転で刑事処罰を受けるということで、自分の職場だけでなく「その職業そのもの」を剥奪される会社員がどれほどいるか知りたい。憲法第15条は、職業選択の自由を規定している。そして、国民の自由と権利は、国家安全保障、秩序維持又は公共福利のために必要な場合に限り、「法律をもって」制限することができるだけである。まして、この場合にも自由と権利の本質的な内容を侵害することはできない（憲法第37条第2項）。

長くて10年ほど選手生活ができるプロバスケットボール選手に、それも20代後半の真っ盛りの選手に2年休めというのは「プロバスケットボール選手」という職業を剥奪することにほかならない。

要するに、このような過酷な制裁が、法律に基づいてもいないばかりか、「職業の自由」という国民の人権の本質的な内容を真っ向から侵害しているのである。

プロスポーツ選手は一般国民に比べて恩恵を受けてもならないが、逆にプロスポーツ選手という理由だけで不利益処分を受けてもならないだろう。

結論から言うと、チョン・ギボムは飲酒運転で免許停止の行政処分を受け、運転手のすり替え犯罪に関しては刑法が定める刑事処罰を受ければ済むことだ。

よくスポーツスターや芸能人を見て「公人」云々する人が多いが、彼らは公人ではない。彼らが公的業務、すなわち公務を遂行する人ではないからだ。彼らは私たちのような社会人であり、私たちよりも有名な有名人であるだけだ。

出典：<http://www.spochoo.com/news/articleView.html?idxno=100868>

## 06 週間スポーツ関連ニュース

北京パラリンピック控えた代表チーム、選手団長が惜しめない支援を約束

<http://www.sportsseoul.com/news/read/1097927?ref=naver>

ワリエワドーピング疑惑報道した記者たち…「殺害の脅迫を受けている」

<https://www.hankookilbo.com/News/Read/A2022021312300004519?did=NA>

「学びで固く、流した汗ほど平等に！」

<http://news.unn.net/news/articleView.html?idxno=523718>

叩かれる子をどうして生んだんですか。

<https://www.jjan.kr/article/20220208580424>

韓服問題から偏った判定まで…「目を開けて北京」五輪が火をつけた反中情緒

<https://www.khan.co.kr/national/national-general/article/202202081639011>

KT ピクセルスコープ、人工知能でスポーツ競技を無人中継

<https://www.yna.co.kr/view/AKR20220215040400017?input=1195m>

李サンファの涙、ファン・デホンの謝罪…これがスポーツだ。

<https://www.joongang.co.kr/article/25048160>

韓国選手団、ショートトラック判定を国際スポーツ仲裁裁判所に提訴

<https://www.yna.co.kr/view/AKR20220208008000007?input=1195m>

国民体育振興公団、2022年スポーツ産業インターンシップ支援事業インターン募集

<https://www.edaily.co.kr/news/read?newsId=01738406632230848&mediaCodeNo=257&OutLnkChk=Y>

## 体育市民連帯オンライン 定期後援案内

万人が楽しむスポーツ世界、体育市民連帯が共に作ります。  
私達連帯の活動に積極的に賛同していただくことを願います。

私たち体育市民連帯は体育人の権益保護と  
福祉実現のために努力しています。  
皆さんの小さな心づかいがより良い世界のための  
体育市民連帯活動に強固な土台となります。  
体育市民連帯会員として力になろうと  
される方は下の口座に後援をお願いします。

国民銀行 086601-04-095940

口座名義：体育市民連帯

オンライン定期後援は下のリンクを通じてホームページからできます。

多くの関心をお願いします。

### INFOMATION

体育市民連帯 ソウル市 瑞草区 瑞草洞 孝寧路 230 スンジョンビル 407 号

Tel : 02-2279-8999、E-mail : [sports-cm@hanmail.net](mailto:sports-cm@hanmail.net) ホームページ : <http://www.sportscm.org/>

日本語訳：佐藤好行 新日本スポーツ連盟 国際活動局 韓国担当 [jr1fep@gmail.com](mailto:jr1fep@gmail.com)

週刊ニュースレターバックナンバー（資料室） <http://www.yg.jpn.org/sportscm/index.html>